

B.LEAGUE 2022-23 SEASON
SHIGA LAKES SEASON REPORT





～ 滋賀レイクスを応援いただいている皆様へ ～

滋賀レイクスを応援いただきありがとうございます。

5月7日（日）に行われた「B1リーグ第36節 京都ハンナリーズvs滋賀レイクス」を以て、B1リーグの2022-23レギュラーシーズン全日程が終了いたしました。滋賀レイクスは14勝46敗（勝率.233）でB1西地区8チーム中最下位、リーグ全体の勝率で24チーム中23位となり、来季2023-24シーズンはB2リーグへ降格することが決定しました。

クラブ創設以来、「滋賀県唯一のプロスポーツチーム」として、トップリーグで戦い続けてきた滋賀レイクスを、トップリーグから降格させる事態となったことは、クラブ運営責任者、またチーム編成責任者として責任を重く受け止めています。

申し訳ございません。痛恨の極みであり申し開きのしようがございません。

2022-23シーズンは主力選手の離脱の続出や二度の指揮官交代など、チーム運営が混迷を極め、皆様に多大なご心配とご不安をかけ続けてしまいました。そんな状況下でも、最後までチームを愛し、B1残留を信じて声援を送っていただいたことには心より感謝を申し上げたいと思います。誠にありがとうございました。

皆様の力強い声援は、選手やチームスタッフたちにとって何ものにも代えがたい強力な後押しとなりました。また、チームだけではなくフロントスタッフを含むクラブ全体が、皆様からの声援に励まされ、勇気付けられ、困難があっても足を止めることなく、下を向くことなく前進し続けることができました。

滋賀レイクスは「日本一になることを通じて滋賀の誇りとなる」をミッションに掲げるクラブです。この度のB2降格により、その実現までの道のりが遠回りを余儀なくされることは間違いないことですが、胸を張って「滋賀、日本一へ」を掲げ続け、まずはB2リーグを勝ち抜き、最短である2024-25シーズンからのB1復帰、そして新B1を目指します。

レイクスファミリーの皆様、日本一の声援での後押しを、これからも何卒よろしく願いいたします。

株式会社滋賀レイクスターズ代表取締役社長
釜淵俊彦

2022-23 SHIGA LAKES SEASON TOPICS

2022-23 SEASON 戦績

西地区				
順位	チーム	勝	負	勝率
1	琉球	48	12	.800
2	島根	48	12	.800
3	名古屋D	43	17	.717
4	広島	41	18	.695
5	大阪	27	33	.450
6	FE名古屋	22	38	.367
7	京都	22	38	.367
8	滋賀	14	46	.233

CS進出上位8クラブ				
順位	チーム	勝	負	勝率
東1	千葉	53	7	.883
東2	A東京	42	18	.700
中1	川崎	40	20	.667
中2	横浜	33	27	.550
西1	琉球	48	12	.800
西2	島根	48	12	.800
W1	名古屋D	43	17	.717
W2	広島	41	18	.695

ワイルドカード順位				
順位	チーム	勝	負	勝率
9	宇都宮	32	28	.533
10	信州	29	30	.492
11	秋田	29	31	.492
12	群馬	29	31	.483
13	SR渋谷	28	32	.467
14	大阪	27	33	.450
15	三河	27	33	.450
16	三遠	23	37	.383
17	茨城	23	37	.383
18	FE名古屋	22	38	.367
19	京都	22	38	.367
20	北海道	19	41	.317
21	仙台	19	41	.317
22	富山	15	45	.250
23	滋賀	14	46	.233
24	新潟	13	47	.217

22-23シーズン (今季)

B1 → B2 の降格は2チーム
B2 → B1 の昇格は2チーム

23-24 シーズン (来季)

B1 24チーム 3地区制 (1地区につき8チーム)
B1 ⇄ B2 (B2はプレーオフ上位2チームが昇格)



2022-23 SEASON 試合情報スクラップ

< 中日新聞 7月7日 >

レイクス新エンブレム
滋賀の「S」強調
新エンブレムは、滋賀県を象徴する「S」を強調し、レイクスの「L」も取り入れたデザイン。また、チームカラーの青と白を基調としたデザインとなっている。

< 京都新聞 10月1日 >

6選手新加入 きょう開幕戦
レイクスは、6選手の新加入を発表した。開幕戦は、滋賀県立体育館で行われる。

< 中日新聞 12月11日 >

新ホーム初戦 白星で飾る
レイクスは、新ホームでの初戦を白星で飾った。試合は、滋賀県立体育館で行われた。

< 中日新聞 3月21日 >

アウェー戦富山に1勝1敗
レイクスは、アウェーでの試合を終了した。試合は、富山県立体育館で行われた。

< 中日新聞 4月9日 >

滋賀が降格圏再脱出 開幕戦から
レイクスは、開幕戦から降格圏を脱出した。試合は、滋賀県立体育館で行われた。

試合以外記事 ①

< バスケットボールキング 10月10日 >

西川真教氏が滋賀レイクスのホーム開幕戦に登場…近江高校吹奏楽部とコラボ



滋賀レイクス 96 対 88 朝日レッドレイクス

2022.10.10 14:05 PM

滋賀レイクス 96 対 88 朝日レッドレイクス

うかつちゃんアリーナ

< 中日新聞 11月15日 >

来月オープン 滋賀ダイハツアリーナ



身体能力測定や筋トレマシン室設備

「レイクス」ホーム広々1.5倍

< バスケットカウント 2月24日 >

持ち味を存分に生かした男子日本代表のテプス海、正ポイントガードへ猛アピール『ダブルゆうき』に負けたくない



文＝中山英行 写真＝鈴木栄一

< バスケットカウント 2月24日 >

日本代表デビューを飾った川真田紘也が感じた思い「選ばれたことはうれしいですけど、やっぱり試合に出てなんぼ」



文＝写真＝鈴木栄一

< 読売新聞 3月29日 >

中山氏は「サのサポートはもろに個人としてレイクスの発展に協力する」とコメント。レイクスの総監督は「監督のみならず、心配をかけるが、引き続き熱い応援をお願いしたい」と記した。

中山氏レイクス会長に

サンクロレラ社長「発展に尽力」

< 中日新聞 4月19日 >

幅広いファン獲得を目指す

レイクス新会長に中山氏が就任

レイクスは、新会長に中山氏を就任させた。中山氏は、レイクスを「プロフェッショナルなチームにする」という目標を掲げ、幅広いファン獲得を目指す。中山氏は、レイクスを「プロフェッショナルなチームにする」という目標を掲げ、幅広いファン獲得を目指す。

2022-23 SHIGA LAKES SEASON TOPICS

リブランディングを行い「滋賀レイクス」が始動するも二度の指揮官交代に直面



チーム呼称を「滋賀レイクス」に変更、エンブレムを刷新して2022-23シーズンに挑む



二度の指揮官交代を経て、ダビー・ゴメス氏がHCに就任し、手腕を発揮



デクワン・ジョーンズ選手の加入やイヴァン・プバ選手の復帰でチームが復興。

新ホーム滋賀ダイハツアリーナが始動！4/2には4264名のクラブ歴代最多動員を記録！



新ホーム「滋賀ダイハツアリーナ」での初陣となった12/10三河戦を勝利で飾る。



12/17-18信州戦ではゴールドユニフォームを着用



4/1-2横浜戦はクラブ最多動員記録を2日連続で更新。4/2は4,246名の皆様に会場いただきました。



～滋賀一丸～最終戦まで残留に向けてプースター、パートナーの皆様の後押しで奮闘



「滋賀一丸」を掲げプースター、パートナー企業様、クラブが一体となり、終盤戦を戦い抜きましたがリーグ全体の勝率で24チーム中23位となりB2リーグへ降格することが決定しました。

2023-24 SHIGA LAKES SEASON TOPICS

2023-24SEASON TOPICS ~最短1年でのB1復帰へ~

地区制	>	2地区制 (1地区7クラブ×2地区=14クラブ)
ポストシーズン	>	各地区4クラブの8チームによるトーナメント
昇降格	>	【B2】 プレーオフ上位2クラブがB1へ昇格

2023年7月	>	2023-24シーズンへ始動
2023年8月	>	ワールドカップ2023 開幕
2023年10月	>	2023-24シーズン B2リーグ開幕
2024年5月	>	ポストシーズン 昇格プレーオフ (進出の場合のみ)
2024年10月	>	新B1参入審査



7月新チーム始動

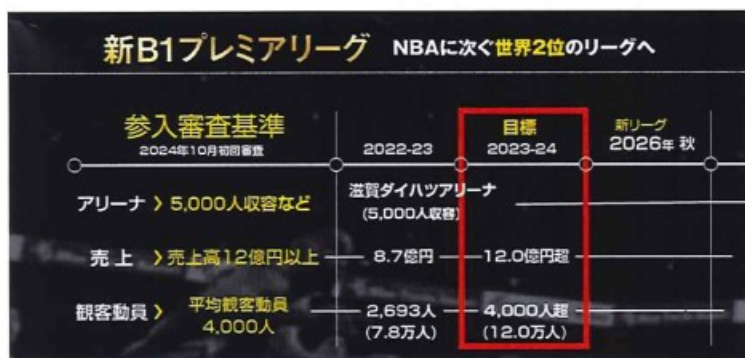
沖縄でバスケット杯が開催



10月、新シーズンが開幕



B.LEAGUE 2026 (新B1) 参入へ ~来シーズン終了後に参入審査が行われます~



2022-23シーズン売上・観客動員は暫定数値です。

新B1参入審査基準 2024年10月に行われる初回審査の2次審査または3次審査のクリアを目指します。

初回審査	1次審査	2次審査	3次審査	4次審査
アリーナ	5000名以上収容等	5000名以上収容等	5000名以上収容等	5000名以上収容等
入場者数	2期連続 4,000名以上	1期 4,000名以上	1期 入場者数4,000名以上かつ 売上高9億円以上 もしくは 入場者数3,000名以上かつ 売上高12億円以上	1期 3,000名以上
売上高	2期連続 12億円以上	1期 12億円以上	1期 12億円以上	1期 9億円以上

株式会社滋賀レイクスターズは経営体制を変更し、新会長の中山氏および株式会社サン・クロレラのバックアップの下、B.LEAGUEの掲げる、2026-27シーズンからのリーグ構造改革「将来構想」を見据え**新B1リーグ (仮称) 参入**を目指します。

2022-23 SHIGA LAKES SEASON PHOTO GALLERY



最後まで力強いご支援を賜り、誠にありがとうございました。最短での「B1復帰」、
「新B1リーグ参入審査クリア」へ向けて2023-24シーズンも熱い応援を宜しく申し上げます。